

平成30年度 第7回理事会議事録

1. 日 時：平成31年3月16日
2. 場 所：ねぶたの家 ワ・ラッセ 1階 交流学習室2
青森市安方1丁目1-1 Tel:017-752-1311
3. 出席者：齋藤浩治、石山雅大、三上英子、太田孝雄、柴田絵里子、野坂知加、
高橋智代、吉田泰憲、十文字礼子、番場隆彦、丸光夫、山本沙織、
田代博美、佐々木久、津田昭子
欠席者：吉岡治彦、三橋淳治

定款第5章第32条及び諸規定により、議長に齋藤会長があたり、書記に十文字理事が指名され、審議が行われた。

【報告事項】

1. 第6回理事会議事録報告
齋藤会長より、資料として配布された「平成30年度第6回理事会議事録」に従って報告があった。
議事録の内容について了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。
2. 学術部経過報告
石山学術部長より特になしとの報告であった。
3. 公益部経過報告
三上公益部長から、以下の報告があった。
心電図検診について、三八支部では機器の操作説明をしてほしいとの要望があった。派遣技師については自宅会員の協力もあるが、日臨技の会員・非会員の区別がわかるように連絡がほしいとの意見があった。

齋藤会長より、電極の取り付けは女性技師が望ましいのが、女性技師の確保が難しい場合は看護師で対応できないか検討してはどうかとの意見があった。
4. 渉外部経過報告
太田渉外部長より特になしとの報告であった。
5. 事務局経過報告
野坂事務局長より、「青臨技永年会員制度」の案内を青臨技のHPに掲載したとの報

告があった。

6. 第46回青森県医学検査学会の進捗状況について

佐々木理事より第46回青森県医学検査学会の進捗状況について報告があった。

6月15日(土)精度管理講習会、青臨技定時総会、情報交換会、16日(日)青森県医学検査学会の予定である。演題登録は、20題を目標としている。

特別講演は協同組合タックングループ代表理事である川嶋氏に決定した。教育講演としての若手実行委員企画も動き始めたようだ。ランチョンセミナーは、募集中である。

今後の予定として、会場の下見、情報交換会の企画・会費の決定。

また、6月15日・16日に青臨技事務局や支部の会議、学術部門の会議等の予定があったら教えていただきたい。

齋藤会長より、青臨技役員の監事1名が欠員なので、選出して総会に諮るようすすめる予定であるとの報告があった。

野坂事務局長から、青臨技事務局、学術会議を行いたいとの申し入れがあった。

7. その他

1) 齋藤会長より北日本支部幹事会について以下の報告があった。

① 第7回北日本支部医学検査学会について

平成30年度青臨技定時総会において、北日本支部学会の助成金として200万円の承認を得ていたが、約77万円の支出で済んだ。学会の参加者が多かったことや、学会の抄録集をPDF形式で行ったことで印刷代を削減できたことが大きい。

また第7回北日本支部学会の決算報告で15,760円の赤字になったが、日臨技から補填された。

② 第8回北日本支部医学検査学会(山形県担当)について

2019年10月5~6日 山形テルサと霞城セントラルの2会場で開催。一般演題登録は、4月~6月21日締め切りの予定。

③ 第69回日本医学検査学会(2020年福島県担当、宮城県で開催予定)について

2020年4月24日 スキルアップ研修会

2020年4月25~26日 第69回日本医学検査学会

④ eラーニングは病院単位で行えるように検討中。

⑤ 検体採取指定講習会について、宮城県での開催は7月と12月の2回で終了。

⑥ その他の予定について

- 2019年福臨技の法人化30周年記念式典開催

- 2020年10月17~18日 第9回北日本支部医学検査学会開催（岩手県盛岡市）

2) 齋藤会長より以下の報告があった。

求人募集を青臨技のHPを利用できる旨の案内を各施設にする予定である。

【議題】

1. 2019年度青臨技予算案について

齋藤会長より、配布資料「2019年度青臨技予算案」について説明があった。

ここ数年の決算報告と2019年度青臨技予算案から、青臨技会費の値下げ（1000円）を6月の定時総会に諮ることとする。定時総会での承認が得られれば、2020年度から適応される。

上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

2. 表彰関連について

齋藤会長より配布資料「表彰規定」に基づき説明があった。

1) 青臨技表彰規定「別表1 功労者選考基準」について

「3.会長又は常任理事、理事などの役員及び日臨技学術委員等の経験者」の「日臨技学術委員等」は、昨年度「北日本支部および青臨技学術委員」を含めることを平成29年度の第4回理事会で決定していたが、規定の変更をしていなかった。

変更案として「会長又は常任理事、理事などの役員、日臨技・北日本支部・青臨技学術委員等の経験者」とする案が提示された。

2) 青臨技表彰規定「別表2 奨励者選考基準」について

履修単位一覧について、青臨技部門長は北日本支部部門員（1期）を兼ねることから、青臨技部門長（1期）での履修単位のみとし、北日本支部部門員（1期）の履修単位（8点）をなくしてはどうかとの意見があった。

3) 2019年度表彰対象者について

特別功労賞 佐藤裕久氏（青森県環境保健センター）

功労賞 宇野善成氏（黒石市国民健康保険黒石病院）

齋藤仁氏（下北医療センターむつ総合病院）

西村司氏（青森県立中央病院）

三橋淳治氏（三沢市立三沢病院）

澁谷悟氏（つがる西北五広域連合つがる総合病院）

奨励賞 高木友幸氏（独立行政法人労働者健康安全機構青森労災病院）
 津嶋里奈氏（青森市民病院）

上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

3. 2019年度事業計画（案）について

野坂事務局長より、配布資料「2019年度事業計画（案）」に基づき説明があった。

【会務】

1. 通常総会
2. 理事会・常任理事会
3. 各種委員会

【事業】

1. 地域住民への衛生思想の普及啓発及び地域保健事業への協力に関すること
 - 1.1 学校児童・生徒心電図検診
 - 1.2 健康展への協力
 - 1.3 高校生への臨床検査技師啓発活動
 - 1.4 検査と健康展
2. 学会及び学術的な研修会の開催、精度管理調査、検査値標準化の推進に関すること
 - 2.1 第46回青森県医学検査学会
 - 2.2 部門別研修会の開催
 - 2.3 日臨技推進生涯教育研修会の開催
 - 2.4 臨床検査精度管理調査の実施
 - 2.5 臨床検査精度管理調査結果報告書の発行
 - 2.6 臨床検査精度管理指導講習会の実施
 - 2.7 青森県自治体病院・診療所協議会臨床検査部会研修会開催への協力
 - 2.8 青森県医師会「医師・臨床検査技師卒後教育研修会」開催への協力
 - 2.9 関連団体および行政の実施する臨床検査精度管理事業への協力
 - 2.10 血管模型作成講習会開催への協力
 - 2.11 会誌：年1回、会報（HPへの掲載）：年2回
3. 関連団体との連携交流及び協力に関すること
 - 3.1 日本臨床衛生検査技師会、北日本支部検査技師会で行われる各種事業への協力
 - 3.2 青森県医師会「医師・臨床検査技師卒後教育研修会」への協力
 - 3.3 青森県自治体病院・診療所協議会臨床検査部会研修会への協力
 - 3.4 日臨技事業への技師派遣

4. その他本会の目的を達成するために必要な事業
 - 4.1 当会对し功労のあった会員、学術功績のあった会員への表彰を行う。
 - 4.2 部門研修会、各支部研修会等の予定をホームページ上に掲載する。
 - 4.3 臨床検査精度管理調査結果報告の内容をホームページ上に掲載する。
 - 4.4 理事会の議事録をホームページ上に掲載する。
 - 4.5 会員相互の交流会を開催する。

上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

4. 2019年度定時総会の役員の割り当てについて
野坂事務局長より、2019年度定時総会の割り当てについて、各支部で選出し4月26日までに事務局に連絡してほしいとのことであった。

上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

議長は以上をもって審議を終了したことを告げた。

会長 印

幹事 印